

### 平成25年度 年回表

十七回忌	十二回忌	七回忌	三回忌	一周忌
平成9年	平成13年	平成19年	平成23年	平成24年
五十回忌	三十三回忌	二十七回忌	二十五回忌	二十三回忌
昭和39年	昭和56年	昭和62年	平成元年	平成3年

仏事のご依頼は、土日に集中しておりますので、お早めにお申し込み下さい。また、年回にあたっていない年でも、ご命日にはお参り致しますので、お気軽にお申し込み下さい。ホームページからEメールでも、お申し込みが出来ます。

# 新年法要のご案内

## 平成25年1月2日(水)

第1回 午前10時～

第2回 午前11時30分～

第3回 午後1時～

各回、30分位、ご都合のよい回にお参りください



毎年、お正月には、新年法要をお勤めしております。一年の始まりを、すがすがしい思いで「阿弥陀如来」の御前で、お参り致します。浄土真宗の初詣は、お寺に参り阿弥陀如来の救いに、感謝致します。

平成25年度 護持金  
3000円の納入のお願い

今年も何卒、ご協力をお願い致します。ご納入頂いたお金は、『法徳寺だより』の発行・郵送だけでなく、お寺の護持発展、教化活動の為に使用させて頂いております。

《法要に持参する物》

- 過去帳・位牌
- お供え用紙
- お経の本 (お持ちの方)
- お念珠

第106号 発行  
浄土真宗本願寺派  
法徳寺  
厚木市岡田5-4-12  
TEL 046-228-3962  
住職 伊東英幸  
校正 伊東英俊  
編集 伊東祐子

# 法徳寺だより

## 年間行事予定

2月 1日(金) ニコニコ法話会	午後1時半～3時
3月 1日(金) ニコニコ法話会	午後1時半～3時
3月21日(木) 春季彼岸会法要	時間未定
4月 2日(火) ニコニコ法話会	午後1時半～3時
5月 2日(木) 降誕会・永代経法要	午後1時半～2時半
(5月ニコニコ法話会を兼ねております)	
6月 3日(月) ニコニコ法話会	午後1時半～3時
7月 2日(火) ニコニコ法話会	午後1時半～3時
8月15日・16日 お盆法要	時間未定
(8月ニコニコ法話会を兼ねております)	
9月 2日(月) ニコニコ法話会	午後1時半～3時
9月24日(火) 秋季彼岸会法要	時間未定
10月 2日(水) 念仏奉仕ニコニコ法話会	午後1時半～3時
10月 9日(水) 報恩講準備・逮夜法要	午後5時～6時
10月10日(木) 報恩講日中法要	午前11時
11月 1日(金) ニコニコ法話会	午後1時半～3時
11月14日(木) 築地本願寺団体参拝	
12月 2日(月) ニコニコ法話会	午後1時半～3時

都合により、日時を変更する場合がありますので、ご了承ください。随時、法徳寺だよりにて、ご案内いたします。



## 築地本願寺 団体参拝



11月13日、築地本願寺報恩講団体参拝に65名の方のご参加を頂きました。改装工事の終わった築地本願寺の光り輝く本堂の内陣に、皆、感動し、法要も雅楽の音色、そして、僧侶門徒共々に読経の音が響き渡り素晴らしいものでした。また、帝釈天でも、本堂前の松、素晴らしい彫刻に、これもまた感動しました。本願寺のお弁当、場外市場の卵焼き、帝釈天の参道の草だんごも大変美味しかった。矢切の渡しも風情があつて、癒されました。このような喜びを与えて下さるのも、阿弥陀如来様のお導きです。ご参加、誠にありがとうございました。



伊東英幸さん



川村雅之さん





法徳寺  
住職 伊東英幸

「あと、10年かな20年かな、20年は俺は無理かな」、皆さんもそんな話になる時があると思います。ある人が、「10年つていうと、何となく長いと思うけど、それを日に直すと、<sup>3650</sup>日。何だか、短く感じるな、無駄にしてはいけないという気になるな」という話。私は、妻からその話を聞いて、本当にそうだなと思いました。一日も無駄にせず、生きねばなりません。

### 生きる意味



住職になって、1年が経ちました。最近、少し慣れてきたように思います。今まで、住職というのは、法事と葬儀だけをやっていたらいいと思っていたのが、今まで気付かなかった沢山の、仕事があることが分かりました。今まで、前住職は、よくやっていたなと思いました。その立場になってみないと分からないことって沢山あるものですね。皆さんも、奥様を亡くされたり、ご主人を亡くされて、その立場になって、はじめて気付くことがあったのではないのでしょうか。主婦の仕事はこんなに大変だったのか。今まで、奥様がやってくれていたこと、ご主人がやってくれていたことが、自分ののしかかった時、こんなことまでやってくれていたのかと気付く、感謝することがあったのではないのでしょうか。この前、ある奥様が、主人が亡くなり、自分が働きに出なくてはいけなくなると初めて、主人は、こんなに頑張ってくれていたことに気付きましたとおっしゃっていました。

### 10年は何日?



先日、妻と二人で、新しく出来た東京駅に行ってきました。素晴らしい建物に感動した後、皇居にも行って来たのですが、散歩しながら、妻が、この前、隣にいた方々がこんな話をしているのを耳にしたというのです。「あと、何年、

下さい」と言われます。それは、あなたの預かっている命を、粗末にしないで、大切にしてくださいという意味です。生きていてもしょうがないと思う人は、命は、自分のものだと思うている自己中心的な人なのです。ご自分の与えられた人生に無駄はありません。この肉体をどう使っていくかは、これからのあなたの行動にかかっているのです。生かされていることに感謝をしましょう。というお答えでした。

### 南無阿弥陀仏



親鸞聖人は、正に、自分の幸福を願い続けるのではなく、他人の幸せの為に生きた方です。聖人の目は、全ての生きとし生けるものに注がれていました。

阿彌陀如来様は、「生きとし生けるものすべてを、命終わる時、私の国であるお浄土へ迎え取り、仏にさせるぞ」とお誓いになられた仏様であります。そうしますと、浄土真宗の教えは、臨終の時、阿彌陀如来様はお救い下さると誤解を受けるかもしれません。しかし、親鸞聖人は、現人生の真つ只中に、阿彌陀如来様の救済に預かるのだと願かにされたのが最大の功績であります。

阿彌陀如来様は、南無阿彌陀仏という呼び声となつて、今、私の元に来て下さっています。南無阿彌陀仏は、私の口から出て来ますが、阿彌陀如来様が、私に呼びかけている、お救いの言葉であります。その意味は、「あなたを必ず救います、今、見守っています、導いています」ということであり、私たちは、既に、救いの中にあるのです。

### ドライブ



先日、ハンバーガーを食べたくなって、お店に行きました。便利なものでドライブスルーという、車に乗ったままで、ハンバーガーを注文出来ます。商品と、おつりをもらって、帰ろうとしましたら、おつりが千円多かったです。「おつり多いですよ」と言っても、もらったおつりを全部返したのです。あらためて、おつりをもらって帰宅したのです。帰宅して、おつりを確認しましたら、今度は、千円足りないのです(泣)。最初に、おつりが間違っているなどと、返さなきゃよかったと苦笑い。でも、私は、僧侶になつて、仏様の教えに出逢い、いつも、仏様に見られているという意識が常にあります。いつも、仏様に心配をかけている毎日ですから、出来るだけ、仏様を悲しませてはいけなから、うのです。ゴミを道に平気で捨てる人を見かけたりすると、悲しくなります。

### 共に



阿彌陀様は、あなたが、楽しい時、嬉しい時には、よかつたよかつたと共に喜び。悲しい時には、「私がついてくるよ」と励まして下さいます。私たちは、生身の体です、どんな災難に見舞われるか知れませんが、病気を患ったりすることもあるでしょう、死と向き合わなければならない時は必ず来ます。それは、どんな宗教を信仰していても免れません。しかし、どんな時も、仏様が守ってくれているという心強さを忘れずに生きて頂きたいと思えます。皆さんのご家族にも、いつも、仏様が守ってくれていることを伝えてください。